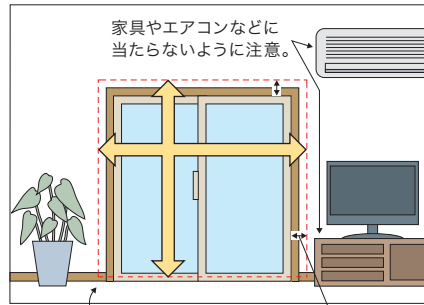
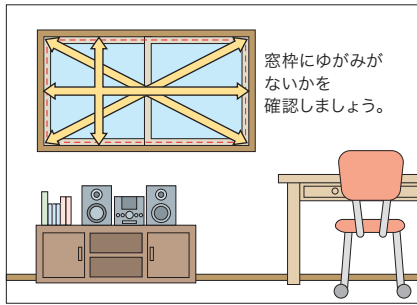


サイズの測り方



サイズを測る前の注意点について

1. 窓枠内に取付けるとき(天井付け)は、窓枠のゆがみに注意してください。
2. 窓枠を覆うとき(正面付け)は、製品のまわりにある障害物等に注意してください。



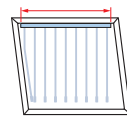
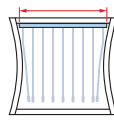
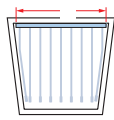
ゆがみのある窓枠へ製品を取付ける場合、ゆがみに合わせた製作寸法になっていないと、製品が窓枠に干渉し製品の昇降動作に不具合が生じる恐れがあります。
製品の発注寸法を決める前に、窓枠のゆがみの有無を確認することをおすすめします。

製品が床までくる場合は、床に当たらないように10mm以上製品高さを小さく。

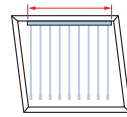
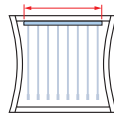
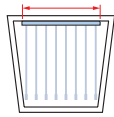
窓枠より50~100mm程度製品幅を大きく。

主な窓枠のゆがみについて

窓枠のゆがみを考慮しない製作寸法にしたとき



窓枠のゆがみに合わせた製作寸法にしたとき

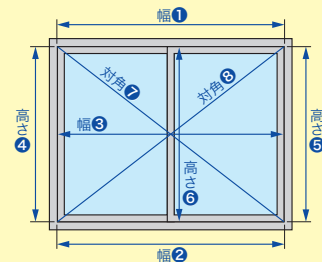


特に窓サイズが大きいときは、窓枠のゆがみに対してより注意が必要になります。

窓枠のゆがみを確認する方法

窓枠のゆがみの有無は、以下の手順で確認することができます。

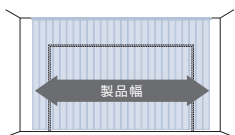
- ① 取付ける窓枠の内側寸法(右図の幅①~対角③)を測ります。
 - ・幅③の測り方 : 高さ④または高さ⑤の真ん中(1/2)の位置に印をつけて、その位置から寸法を測ってください。
 - ・高さ⑥の測り方 : 幅①または幅②の真ん中(1/2)の位置で寸法を測ってください。
- ② ①で測った寸法から窓枠のゆがみの有無を確認します。
「幅①~③」「高さ④~⑥」「対角⑦~⑧」それぞれで寸法の誤差がないことを確認してください。
特に「対角⑦~⑧」で寸法の誤差がある場合は、ゆがみに合わせた製作寸法にしないと、製品の動作に不具合を生じる恐れがあります。最寄りの販売店等にご相談ください。



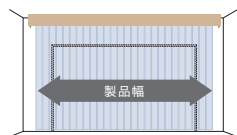
取付けの種類

窓枠を覆う場合

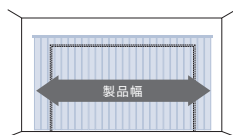
天井への取付け



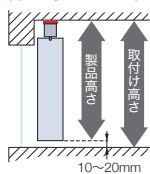
カーテンボックス内への取付け



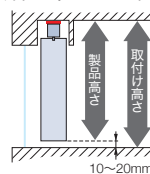
壁面に正面付け



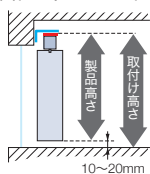
天井付け(ブラケット付け)



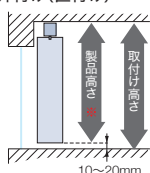
天井付け(ブラケット付け)



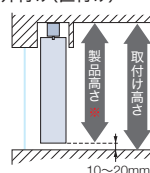
正面付け(ブラケット付け)



天井付け(直付け)*



天井付け(直付け)*

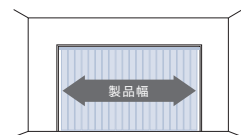


— : ブラケット
— : 正面付け補助金具

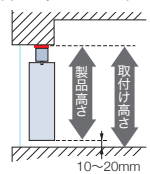
*天井付け(直付け)の場合、製品高さはブラケット厚の4mm分短くなります。
※床面にカーペットを敷く場合は毛足の長さも考慮して、製品高さをさらに短くしてください。

窓枠内に取付けの場合

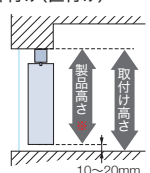
窓枠内に天井付け



天井付け(ブラケット付け)



天井付け(直付け)*



対象製品

ラインドレーフ

ペア アンサンブル

ペア ツェアーウェイ

木製

[単位: mm]

ホームタコス ラインドレーフ

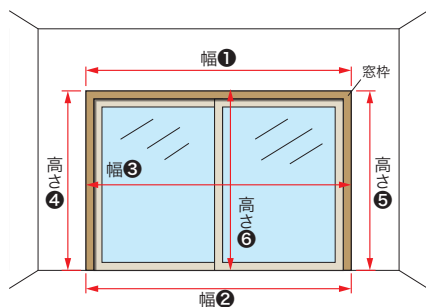
ホームタコス ペア アンサンブル

ホームタコス 木製

取付け方法に合わせて「製品幅」・「製品高さ」・「取付け高さ」をご指定ください。

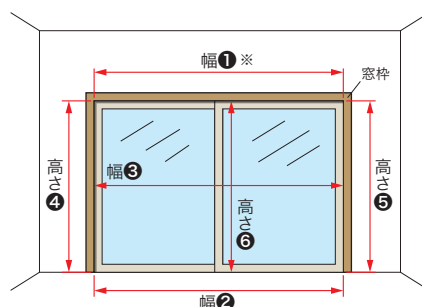
*製品幅は5mm単位、製品高さは10mm単位での製作になります。

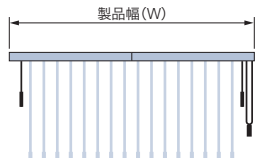
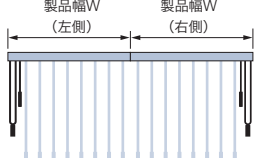
窓枠を覆う場合



窓枠内に取付ける場合

※幅①: 製品本体の取付け面



製品幅	窓枠を覆う場合	窓枠内に取付ける場合
	窓枠の上部 (幅①)、下部 (幅②)、中央部 (幅③) の3カ所の外側を測定し、最も大きい寸法以上を製品幅としてご指定ください。 窓枠の内側にたたみしろを残したくない場合は、「納まり寸法計算ツール」にて製品幅を算出してください。 	窓枠の上部 (幅①)、下部 (幅②)、中央部 (幅③) の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法から10mm以上※引いて製品幅をご指定ください。 ※製品の製作寸法幅が5mm単位であっても、窓枠からの引き寸法は5mmではありません。 スラットやコード類が干渉しないよう、幅は窓枠の内側寸法から10mm以上引いてください。
	レールジョイント仕様の場合  製品幅 (W) に対して、レールは中央で分割されます。	2連取付仕様の場合  製品幅は、左側・右側をそれぞれご指定ください。(左右1台ずつ)
製品高さ	窓枠の左部 (高さ④)、右部 (高さ⑤)、中央部 (高さ⑥) の3カ所の外側を測定し、取付け方法に合わせて製品高さを指定ください。 スラットの下部位置は床面より10～20mm短くしてください。 ※床面にカーペットを敷く場合は毛足の長さも考慮して、製品高さをさらに短くしてください。 ※製品高さにブラケットの厚み (4mm) は含まれます。	
取付け高さ	製品取付け高さを10mm単位でご指定ください。取付け高さによって、ボタン・操作コード・操作チェーンの長さが決まります。 取付け高さによるボタン・操作コード・操作チェーンの長さは各製品仕様ページをご覧ください。	

サイズの測り方

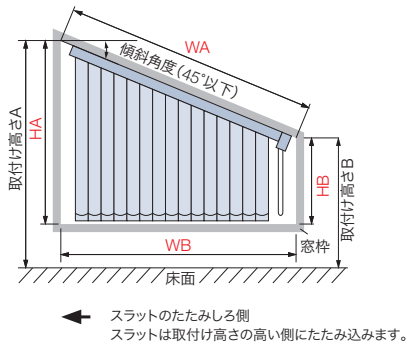
対象製品

傾斜窓

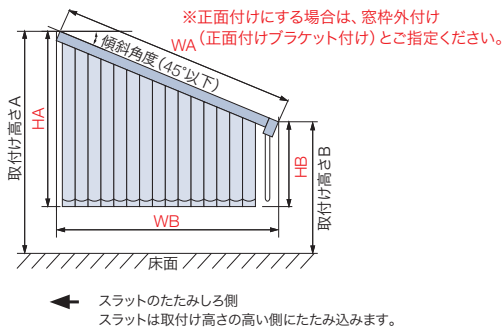
*幅・高さとも1mm単位での製作になります。

[単位: mm]

■ 窓枠内に取付ける場合 (天井直付けのみ)



■ 窓枠外に取付ける場合 (天井直付け・正面付け)



取付ける窓枠の内側寸法を測ります。

製品幅	WA (窓枠上部の内側寸法) WB (窓枠下部の内側寸法) の2カ所 (1mm単位)
製品高さ	HA (高いほうの窓枠内側寸法) HB (低いほうの窓枠内側寸法) の2カ所 (1mm単位)
取付け高さ	納まり形態によって取付け高さAもしくはBを10mm単位でご指定ください。 ●操作部が傾斜の上部になる場合 [操作位置: 右・右納まり / 操作位置: 左・左納まり] 取付け高さA を指定 ●操作部が傾斜の下部になる場合 [操作位置: 右・左納まり / 操作位置: 左・右納まり] 取付け高さB を指定

製品の仕上がり寸法を測ります。

製品幅	WA (製品上部の幅寸法) WB (製品下部の幅寸法) の2カ所 (1mm単位)
製品高さ	HA (高いほうの製品高さ寸法) HB (低いほうの製品高さ寸法) の2カ所 (1mm単位) ※製品高さにブラケットの厚みは含みません。
取付け高さ	納まり形態によって取付け高さAもしくはBを10mm単位でご指定ください。 ●操作部が傾斜の上部になる場合 [操作位置: 右・右納まり / 操作位置: 左・左納まり] 取付け高さA を指定 ●操作部が傾斜の下部になる場合 [操作位置: 右・左納まり / 操作位置: 左・右納まり] 取付け高さB を指定

注意 正面付けブラケット使用時

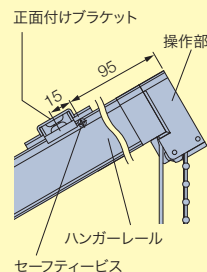
- 正面付けブラケットの厚みは製品高さに含みません。
- 取付けの際は、ブラケットの上端と天井とのすき間を5mm以上あけてください。
- 正面付けブラケットの取付け位置は傾斜に対し、「セーフティービス」よりも下側に取付けてください。「セーフティービス」は、正面付けブラケットからハンガーレールが滑り落ちないようにする部品で、あらかじめハンガーレールの正面（操作部の端部から95mm）に取付けられています。正面付け採寸時は下地の位置を十分確認するとともに、セーフティービスの位置を考慮しブラケットの取付け位置を注意して決めてください。（正面付けブラケットを適切な位置に取付けないと、製品が希望の位置に取付けられないことがあります。）

※正面付けブラケットの寸法について、詳しくは製品仕様をご覧ください。

※セーフティービスの取付け位置は、操作部の端部から60～100mmの範囲内にてmm単位で指定することもできます。

ご指定がない場合は、操作部の端部から95mmとなります。

※ブラケットの中心位置は、セーフティービスから傾斜に対して下側15mmです。



対象製品

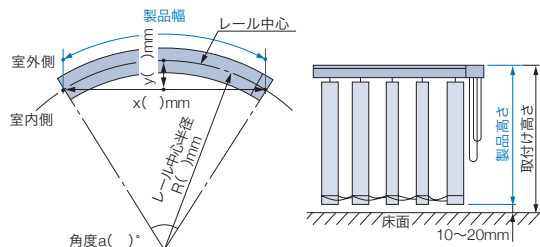
カーブ

[単位：mm]

＊幅・高さとも10mm単位での製作になります。＊天井付け（直付け）のみ。

以下の手順で幅・高さの発注寸法を算出してください。

①製品幅・製品高さ・レール中心半径(R)の寸法を実測してください。



＊角度aが90°を超える製品は製作できません。

＊レール中心半径(R)が650mm未満の製品は製作できません。

●レール中心半径(R)・製品幅は、x、yの寸法が分かれば以下の計算式でも算出できます。

レール中心半径(R)の計算式

$$\text{レール中心半径(R)} = \frac{x^2 + 4y^2}{8y}$$

Rは650mm以上の整数

製品幅の計算式

$$\text{製品幅} = 2R \times 3.14 \times \frac{a}{360^\circ}$$

aは90°以下

＊1mm単位は切り捨て

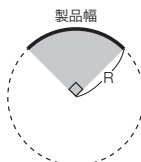
＊角度(a)の求め方

$$a = 2 \times \tan^{-1} \times \frac{x}{2(R-y)}$$

②下記の計算式を用いて寸法の確認をしてください。

製作可能なカーブ角度は90°以下であるため、

製品幅とレール中心半径(R)は下記の関係式が成り立ちます。



$$\text{製品幅} \leq \frac{(2 \times R \times 3.14)}{\uparrow} \div 4$$

↑ ↑
レール中心半径(R)の円の全周 90°分

＊小数点以下は切り捨て

レール中心半径(R) = () mm
x = () mm
y = () mm
角度(a) = () °

上記の式にあてはまらない場合は各寸法

あるいは角度を見直してください。

詳細については最寄りの弊社支店・営業所へお問い合わせください。